

## 分析計測技術を通じて地球環境を守り、豊かな社会づくりに貢献する

### コア技術と事業概要

滴定と燃焼技術の分析機器と抵抗率計の計測機器の両輪で、環境負荷低減のための製品評価を支援しています。

滴定は、酸、アルカリの分析からカールフィッシャー水分測定まで、様々なモノづくりの現場で、高品質な製品の生産をサポートしております。また燃焼技術は、ガソリンなど揮発性有機物を安全、安心のもと、確実に燃焼分解することができ、有害物質を低減した燃料油の微量不純物分析に貢献しています。そして抵抗率計は、電子材料の導電性評価に幅広く使われ、リチウムイオン電池の電極材料の測定では欠かせない評価装置となっております。



製薬業界で必須のデータインテグリティに対応、カールフィッシャー水分測定から電位差滴定まで、高精度に測定、データ管理も確実な水分測定・滴定装置

### 注目の新技術・新展開

自動試料燃焼装置AQFシリーズとイオンクロマト装置を組み合わせた燃焼イオンクロマトグラフ(C-IC)では、各ハロゲンの分析を簡便かつ確実に行えます。近年問題となっているPFAS類の測定に、C-ICを用いたスクリーニング分析において、微量ふっ素測定でご活用頂いております。また蒸留装置の超小型化を実現、弊社装置が2025年4月に環境省告示に採用されて、環境水や土壌中のふっ素、シアンなど分析の前処理にご使用頂き、省力化、作業の効率化に貢献しています。



C-ICによるPFAS類のふっ素分析や電子材料などのハロゲン・硫黄を同時測定するAQF-5000Hシリーズ



水質や土壌分析におけるふっ素、シアン、フェノール、アンモニア測定の前処理に活用頂ける小型蒸留装置



試料は粉体のままで、導電性を測定。電子材料など高機能先端材料の評価で活躍する自動粉体抵抗測定システム

#### 企業情報



当社は、40年以上にわたり独自の先端技術で、水分計、滴定装置、元素分析装置、燃焼装置、蒸留装置さらには抵抗率計など製品開発を通じて、お客様の多岐にわたるニーズにお応えし、エネルギーおよび環境分野に貢献して参りました。これからも常に革新的な技術の開発に挑戦し、お客さまに信頼され、社員が幸福になる誠実な企業であり続けます。

創立 : 1979年4月  
 資本金 : 335百万円  
 本社 : 神奈川県大和市中央林間7丁目10番1号  
 生産拠点 : 神奈川県大和市  
 Web : <https://www.n-analytech.co.jp/>  
 Tel : 046-278-0036

#### 取引の多い業界分野



#### 業界の位置づけ



#### お問い合わせ

京都グリーンケミカル・ネットワーク (KGC-net) 事務局

〒612-8374

京都市伏見区治部町105番地 京都市成長産業創造センター

電話 075-603-6703

E-mail [kgc-net@astem.or.jp](mailto:kgc-net@astem.or.jp)